

# 1. 発災時における住民用の災害廃棄物搬出等マニュアル作成支援 概要

豊中市における自主防災会の住民等と連携し、発災時における片付けごみ等の搬出マニュアルの作成支援を実施した。

豊中市において、計3回のワーキング会議を開催し、関係者意見を反映しながらマニュアル(案)を作成した。

WG	実施日	対象	実施内容
第1回	令和3年9月16日(木) 13:30~15:30	行政職員 (危機管理課、都市基盤部、消防局、豊中市伊丹市クリーンランド、環境部)	1. 基礎講座 講演①「災害廃棄物の処理について」(環境省 近畿地方環境事務所) 講演②「豊中市における災害廃棄物処理対応について」(豊中市 環境部) 2. ワークショップ 発災後のごみ対応における課題を想定し、各班で意見交換を行った。 ・片付けごみの集積方法別のメリットとデメリット ・「住民の方にしてほしいこと」と「マニュアルに載せる情報」
第2回	令和3年11月3日(水) 15:00~17:00	住民等 (3地区の自主防災会、収集運搬業務委託事業者、社会福祉協議会、危機管理課、都市基盤部、環境部)	1. 基礎講座 講演「災害によって発生するごみの基本と市民に期待されること」 (環境省 近畿地方環境事務所) 2. ワークショップ 片付けごみに関するクイズとナッジに関連するアンケートを行った後、水害の発生を想定し、各班で意見交換を行った。 ・クイズ(片付けごみの種類と排出場所について) ・アンケート(片付けごみの分別に関する集積所の看板について) ・意見交換:「片付けごみを出すときの問題」と「どうしたらよいか」
第3回	令和4年1月12日(水) 15:00~17:00	住民等 (3地区の自主防災会、収集運搬業務委託事業者、社会福祉協議会、危機管理課、都市基盤部、環境部)	1. ワークショップ 水害の発生を想定し、各班で片付けごみの搬出を地図や写真でイメージした後、意見交換を行った。 ①片付けごみを置くための地域の住民用集積所の場所の検討 ②住民用集積所内のレイアウトの検討 ③住民用集積所までの片付けごみの搬入と住民用集積所の運営の想定 ④ ①~③で気になる問題の共有 ⑤意見交換:「災害時のごみ出しに関する地域の取り組み」

豊中市

## 災害時の ごみの分け方・ 出し方

ガイドブック



環境省 近畿地方環境事務所

## 災害時のごみ処理って!?

大きな災害が起きると、その後に待つのが家の片付け。壊れた家具や落ちてきた瓦、被災後の生活ごみなど様々なごみが発生します。生活再建に向け、いち早く家からごみを取り除きたい気持ちはみんな同じ。しかし一気に大量に出るごみをすぐには処理できません。処理をいかにスムーズに進めるかは行政の役割でもありますが、みなさんの協力がないと決してうまくはいきません。このガイドブックを参考に事前の備えと排出ルールを徹底しましょう。



## 2. 防災部局と連携した災害廃棄物排出の実践訓練実施支援 概要

生駒市において、防災部局と環境部局が連携し、発災時に想定される災害廃棄物の集積場等への搬出や集積方法等について学習会や実践的な訓練を実施する支援を行った。

生駒市において、計2回のワーキング会議を開催し、関係者意見を反映しながら防災訓練に合わせた研修・訓練の内容検討した。

第1回のワーキング会議では、防災部局と既往の住民啓発について意見交換を実施した。防災部局では、各地域の自主防災会が主体となって計画する防災訓練の支援として、複数の訓練メニューを準備し、適宜紹介している。意見交換の結果、災害廃棄物に関する研修・訓練について防災部局と連携して検討を進めることとなった。

第2回のワーキング会議では、自治会に対する災害廃棄物の基礎研修及びワークショップの実施内容について、引き続き防災部局等と意見交換、検討を行った。

自治会等の住民を対象に、防災訓練に合わせた研修・訓練等を今後実施する上でのアンケート調査を実施し、今後の活用を想定した取りまとめを行った。

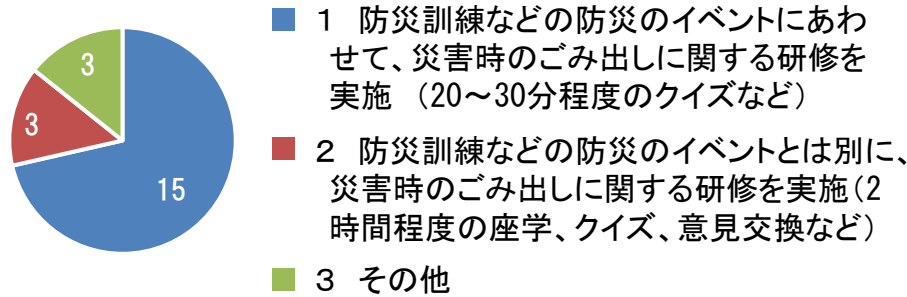
ワーキング会議及び意識調査をもとに、災害廃棄物に係る研修資料等を作成した。

	実施日	対象	実施内容
第1回 WG	令和3年11月19日(金) 10:00～12:00	行政職員 (環境保全課、 防災安全課)	1. 生駒市における既往の防災関連の住民啓発の取り組み 2. 今年度モデル事業の概要 3. 防災訓練に合わせた災害廃棄物処理に係る研修・訓練等の実施方針
第2回 WG	令和3年12月8日(水) 9:30～11:30	行政職員	1. 第3回ワーキング会議について 2. 防災訓練に合わせた災害廃棄物処理に係る処理・訓練等について
意識 調査	令和4年1月下旬～2月 中旬	自治会等 の住民	・災害時のごみに関する研修資料 ・アンケート(研修資料や今後の災害廃棄物に関する研修会の開催について)

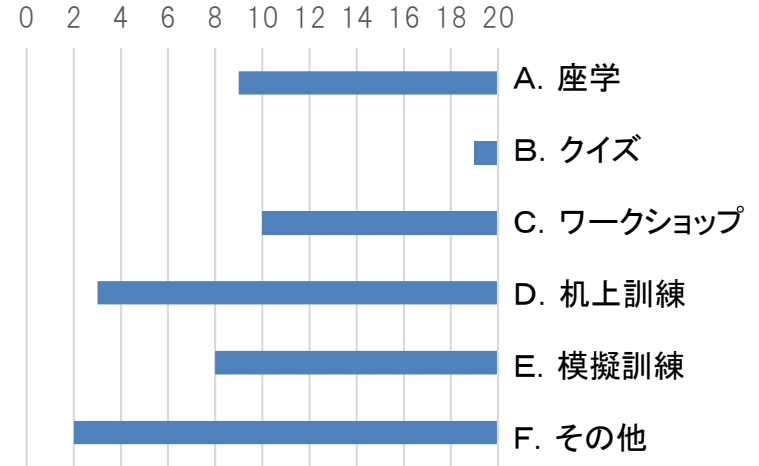
## 2. 防災部局と連携した災害廃棄物排出の実践訓練実施支援 概要

### 【意識調査結果】

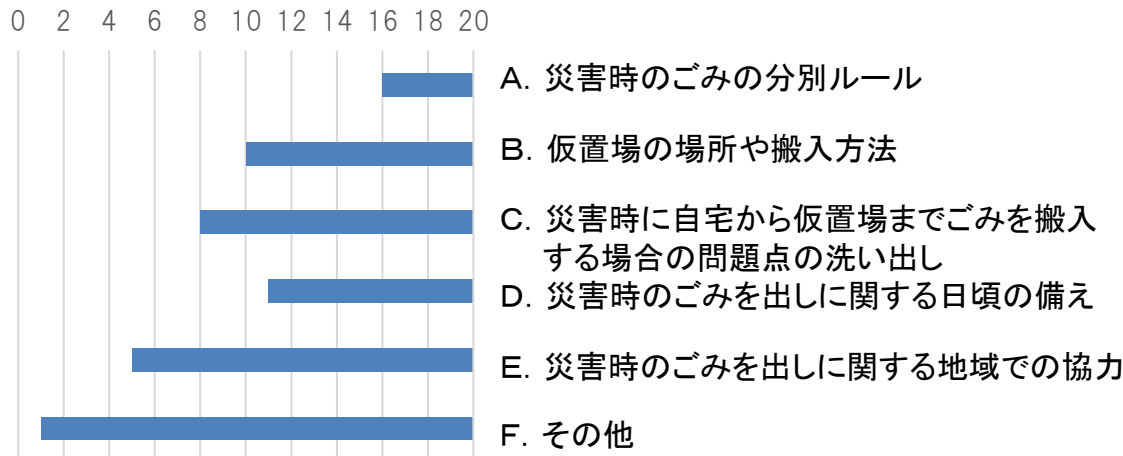
今後、災害時のごみ出しに関する研修会が開催される場合、どのような方法を希望しますか。



今後、災害時のごみ出しに関する研修等が行われる場合、どのような形式を希望しますか。（複数回答可）



今後、災害時のごみ出しに関する研修等が行われる場合、どのような内容を希望しますか。（複数回答可）



### 【研修用グッズの例】

災害時のごみ出しに備えた、日頃の取り組みとして間違っているものはどれでしょう？



### 3. 住民向け模擬訓練の実施等 概要

#### かつらぎ町・和歌山県と連携して、住民向け模擬訓練を実施した。

住民等への意識啓発を目的として、かつらぎ町及び和歌山県と連携し、令和2年度事業で実施した事前準備の成果を踏まえて、住民向け模擬訓練を実施した。

#### 【模擬訓練概要】

- 日時: 令和3年11月28日(土)
- 開催場所: かつらぎ町 新城地区
- 参加対象: 新城地区住民(23世帯)、かつらぎ町、和歌山県、有識者、ボランティア、関係団体
- 実施内容:
  - ・住民の方が、自宅から集積所まで、事前に回答した片付けごみを搬出する。
  - ・かつらぎ町廃棄物担当職員が、集積所の設置から廃棄物の受入れまでのシミュレーションを実施する。
- 期待する効果:
  - ・片付けごみの分別搬入の重要性を確認
  - ・住民の方の片付けごみ排出の疑似体験
  - ・町廃棄物担当職員における災害廃棄物処理対応の疑似体験
  - ・関係団体を含む関係者との交流・意見交換

実施結果を踏まえ

- ✓ かつらぎ町大規模災害時のごみの出し方
  - ✓ 模擬実験実施マニュアル【かつらぎ町版】
  - ✓ 模擬実験実施マニュアル【汎用版】
- を作成した。

(令和2年度事業で作成した資料を更新)

#### 【当日のスケジュール】

時間	内容
10:00~10:30	受付
10:30~11:20	災害廃棄物処理についての 基礎的な事項の説明 ①基礎講座 [森朋子先生(国士舘大学 専任講師)] ②防災落語 [小笠原浩一氏(ゴスペル亭パウロ)]
11:20~11:35	模擬訓練の進め方や 注意事項等についての説明
11:35~13:00	昼休憩
(12:30~13:00)	ボランティアの方への説明)
13:00~15:00	模擬訓練
15:00~15:30	新城地域交流センターへ集合
15:30~16:00	意見交換
16:00~16:15	訓練について講評
16:15~16:30	アンケート記入
16:30	解散

# 事業結果の概要（3. 住民向け模擬訓練の実施等）

基礎講座



搬入の様子



住民仮置場の様子



防災落語



荷下ろしの様子



意見交換



①ごみ出しをしてみて 困ったこと、わからなかったこと	②どうすれば課題を解決できるか
<ul style="list-style-type: none"> <li>分別</li> <li>運搬</li> <li>搬入方法 (大・小別)</li> <li>経験不足 (1人での搬入、1人での搬出)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分別は明確に、ごみ袋の色や大きさで区別</li> <li>運搬は専用の車や、車いす、手押し車、トラック</li> <li>搬入方法は、ごみ袋の大きさ、重さ</li> <li>分別は、分別の資料がなければ、自治体から借りる</li> <li>自治体から借りる</li> </ul>

